

2 北海道地方の地形には、どんな特色がある？

このページのゴール 山地・平野・台地、大きな川・半島・カルデラ湖を地図で言える

北海道の中央部には、北から天塩山地・北見山地・石狩山地・日高山脈が南北に連なる（中1で学んだ）

① **大きな川** **石狩川**は長さ268kmで全国3位、流域面積は全国2位です。大雪山から流れ出し、上川盆地と石狩平野を通して、石狩湾で日本海に注ぎます。

② **平野と盆地** 石狩川の下流に広がる平野が**石狩平野**です。日高山脈（南北におよそ140km）の東には、十勝岳から流れ出る十勝川が流れる**十勝平野**が広がります。北海道でいちばん高い山は、大雪山の旭岳（2,291m）です。

まわりより一段高く、上が平らな広い土地を台地という。北海道の東部、根室・釧路地方に広がる台地を**根釧台地**（こんせんだいち）という

③ **半島と3つの海** 北東に**知床半島**（しれとこはんとう）、東のはしに根室半島、南西に渡島（おしま）半島がのびています。北海道は、日本海・太平洋・オホーツク海の3つの海に囲まれています。

噴火でできた大きなくぼ地をカルデラ、そこに水がたまった湖を**カルデラ湖**という

湖	面積（2025年10月）	ひとこと
屈斜路湖（くっしゃろこ）	約79.5km ²	日本最大のカルデラ湖
支笏湖（しこつこ）	約78.5km ²	屈斜路湖に次いで大きい
洞爺湖（とうやこ）	約70.7km ²	カルデラ湖で国内3番目。約11万年前の巨大な噴火でできた

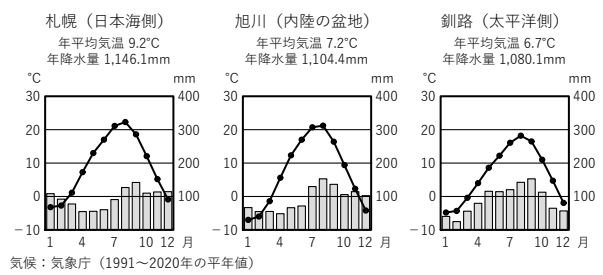
自然とのかかわり：山地の川がつくる平野・盆地、東の台地、火山の湖が、ちがう農業や観光の場になっています。

注意 ×北海道でいちばん長い石狩川は、太平洋に注ぐ → **日本海（石狩湾）に注ぐ**

合言葉 「中央に山地、川がつくる平野、東に台地、火山の湖」

3 北海道地方の気候には、どんな特色がある？

このページのゴール 冬の寒さと雪、梅雨の時期、太平洋側の夏の霧を、雨温図と結びつけて言える



北海道の大部分は亜寒帯（冷帯）に属し、冬の寒さがきびしく、夏もすずしい

（中1で学んだ）冬は北西の季節風が日本海側に雪を降らせます。

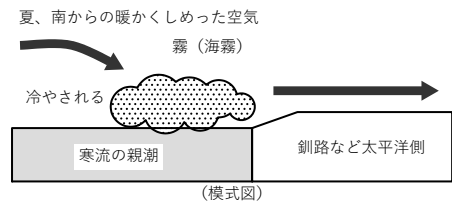
4つの地点のくらべ（1991～2020年の平年値。気象庁）

地点	1月の平均気温	8月の平均気温	年降水量	年の降雪の合計
札幌（日本海側）	−3.2℃	22.3℃	約1,146mm	479cm
旭川（内陸の盆地）	−7.0℃	21.2℃	約1,104mm	557cm
釧路（太平洋側）	−4.8℃	18.2℃	約1,080mm	127cm
網走（オホーツク海側）	−5.1℃	19.6℃	約844mm	312cm

梅雨の時期がはっきりしない 梅雨前線は、北海道のあたりでははっきりしなくなることが多く、雨やくもりの日が多い梅雨のような時期がある年もありますが、そのような天候が毎年決まった時期に一定の期間現れるわけではない、と気象庁は説明しています。6月と7月の降水量の合計は、札幌が約151mm、東京が約324mmで、札幌は東京の約半分です。

内陸の寒さ 内陸の旭川は、1月の平均気温が−7.0℃で、1902年1月25日には−41.0℃を記録しました。これは日本の観測でいちばん低い気温です（気象庁）。

暖かくしめった空気が、冷たい海水の上で冷やされてできる霧を海霧という



太平洋側の夏の霧 夏、南からの暖かくしめった空気が、寒流の親潮（千島海流。東北地方で学んだ）に冷やされて海霧になり、陸に流れこみます。釧路は霧の日が年に約97日で、夏はおよそ2日に1度霧が出ます。8月の平均気温は18.2℃で、札幌より約4℃低く、すずしい夏です。

自然とのかかわり：冬の寒さと雪、太平洋側の夏の霧とすずしさが、暮らし・農業・観光を決めています。

注意 × 北海道にも、毎年決まった時期に梅雨がある → **梅雨の時期がはっきりしない**

合言葉 「冬はきびしく夏もすずしい、梅雨ははっきりせず、東は霧」

4 北海道の人々は、寒さや雪とどのようにつき合ってきた？

このページのゴール 寒さや雪からくらしを守るくふうと、雪や流氷を観光に生かす取り組みを言える

冷たい空気

ガラス

ガラス

暖かい部屋

← 少しだけ

← 熱が出ていく

空気の層が熱を通しにくい

(模式図)

窓を二重にしたり（二重サッシ）、2枚以上のガラスの間に空気の層をつくったり（複層ガラス）して、熱をにがしにくくした窓を二重窓という

空気の層が、部屋の熱が外ににげるのをふせぎます。

寒さと雪から、くらしを守るくふう

くふう	何のため・数
二重窓（二重サッシ・複層ガラス）	熱をにがしにくい。北海道では、家のどの窓にもある家が約8割（78.1%。全国は24%。令和5年度）
灯油ストーブ	北海道の家で最もよく使う暖房（57.7%。令和5年度）
ロードヒーティング	路面の雪や氷をとかし、すべりにくくする
縦型の信号機	横型より、信号のひさし（フード）の面積が約3分の1で、雪が積もりにくい

道路の下から熱を加えて、路面の雪や氷をとかしくみをロードヒーティングという

札幌市は1987年に粉じんの出るスパイクタイヤを規制し、ロードヒーティングを整えてきました。

冬にシベリアの沿岸などで生まれ、オホーツク海を流れてくる海の氷を流氷という

12月のはじめに生まれた流氷は、およそ1か月半かけて、北海道のオホーツク海の沿岸までやってきます。網走では平年、1月22日に流氷が見え始め、2月4日に岸に着きます（1991～2020年の平年。気象庁）。

寒さと雪を観光に 網走では1991年に流氷砕氷船が運航を始め、東オホーツクの冬の観光客は、約63万人（1989年度）から約102万人（2005年度）にふえました。さっぽろ雪まつりは、1950年に中学生・高校生が6つの雪像をつくったのが始まりで、2026年には約254万人が来場しました。



オホーツク海の流氷
（北海道網走市）
写真：221.20（パブリックドメイン）。
Wikimedia Commons より、
白黒にして切り取った

自然とのかかわり：寒さや雪から家と道を守るくふうをしながら、雪や流氷は観光に生かしています。

注意 × 二重窓は、夏の暑い空気を入れないための窓 → 冬に熱をにがさないための窓

合言葉 「寒さは窓と道で守り、雪と流氷は観光に」

1 全体像	2・3 地形と気候	4～6 寒さ・火山・海	7～10 農業と変化	11 観光と環境	12 まとめ
-------	-----------	-------------	------------	----------	--------

5 北海道の人々は、火山とどのようにともに生きてきた？

このページのゴール 火山の多さと、有珠山の噴火へのそなえ、火山のめぐみを言える

おおむね過去1万年以内に噴火した火山と、今も活発に噴気を出している火山を活火山という

全国に活火山は111あり、北海道には31あります。そのうち11は北方領土にあります（気象庁）。

有珠山と昭和新山 洞爺湖の南にある**有珠山**（うすざん）のふもとでは、1943～45年の火山活動で、麦畑や集落のあった平らな土地がもり上がり、標高398mの**昭和新山**ができました。

火山の噴火や洪水などの被害が出そうな場所や、避難する場所・道すじを示した地図をハザードマップという（中1で学んだ）



昭和新山
（北海道杜戸町）
写真：663highland（CC BY 2.5）。
Wikimedia Commons より、
白黒にして切り取った

2000年の有珠山の噴火と避難

- ❶ 1995年、有珠山のまわりの市町村がハザードマップをつくり、各家庭に配りました。
- ❷ 2000年3月27日の午後から、火山性の地震がふえました。
- ❸ 3月29日、気象庁が緊急火山情報を出し、町が避難を呼びかけました。避難のはじめの範囲は、ハザードマップをもとに決めました。
- ❹ 3月31日に噴火しました。最大で約1万6千人が避難の対象になりましたが、噴火の前に避難していたので、人の被害はありませんでした（内閣府）。

火山のめぐみ 中1の地理で学んだように、火山は温泉や美しい景色などのめぐみももたらします。2ページのカルデラ湖や昭和新山は、観光地になっています。

火山や地層など、大地のなりたちが分かる場所を守り、学びや観光に生かす地域をジオパークという

洞爺湖と有珠山の地域は、2009年に、日本で最初の世界ジオパークの1つになりました。

自然とのかかわり：火山の害にはハザードマップと早めの避難でそなえ、温泉や景色のめぐみは観光に生かしています。

注意 × 2000年の有珠山の噴火では、噴火が始まってから避難した → **噴火の前に避難したので、人の被害はなかった**

合言葉 「火山にそなえるハザードマップ、火山のめぐみはジオパーク」

6 北海道の漁業は、なぜ日本一になり、どのように変わってきた？

このページのゴール 北海道の主な水産物と、北洋漁業から、育てる漁業への変化を言える

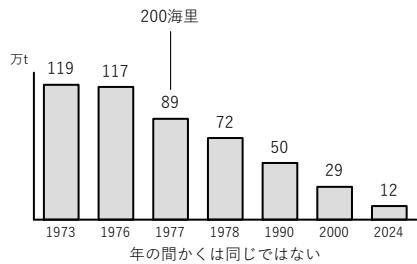
3つの海と潮目 太平洋の沖では、寒流の親潮と暖流が出会う潮目ができます（東北地方で学んだ）。海面漁業と養殖業を合わせた生産量は、全国の約4分の1で全国1位です（令和6年）。

品目	北海道の割合（令和6年）	品目	北海道の割合（令和6年）
ほたて（とる漁業）	ほぼ全部	すけとうだら	約96%
ほたて（養殖）	約71%	こんぶ類（とる漁業）	約97%
さけ類	約99%	こんぶ類（養殖）	約83%

ほたては貝の1つです。海に放した稚貝を海底で育ててとる「地まき」は「とる漁業」に、ロープにつり下げて育てるのは「養殖」に入ります（農林水産省）。

北太平洋やオホーツク海など、北の遠い海でさけ・ます・すけとうだらなどをとる漁業を北洋漁業という

海岸線から200海里までのうち、領海をのぞく海を排他的経済水域という。その国だけが水産資源を利用できる（中1で学んだ）



200海里と北洋漁業の縮小 1977年、アメリカやソ連などが200海里の水域を設けたので、日本の多くの遠洋の漁船は、それまでの漁場から引きあげました（水産庁）。北海道のすけとうだらの漁獲量は、1976年の約117万tから1978年には約72万tに減り、2024年は約12万tです。

卵からかえした稚魚や稚貝を育てて海や川に放し、大きくなってからとる漁業を栽培漁業という

いけすなどで、大きくなるまで育ててからとる漁業を養殖業という（栽培漁業とともに中1で学んだ）

さけとほたて さけは、1888年に人工のふ化放流が始まり、今は毎年約10億尾の稚魚を川に放流しています。ほたては、とりすぎで天然のものが減ったので、1950年代から育てる取り組みが始まりました。

世界へ出るほたて ほたては、日本全体の水産物の輸出額で1位です（2025年は約1,024億円）。

自然とのかかわり：豊かな漁場を生かし、遠くの海の漁業から育てる漁業へ変えてきました。

注意 × 栽培漁業は、大きくなるまで育てる漁業 → それは養殖業。栽培漁業は放してからとる

合言葉 「北の遠い海から、育てる漁業へ」

1 全体像	2・3 地形と気候	4～6 寒さ・火山・海	7～10 農業と変化	11 観光と環境	12 まとめ
-------	-----------	-------------	------------	----------	--------

7 寒い北海道で、どのように米づくりが広がった？

このページのゴール 開拓の歩みと、寒さや泥炭地を乗り越えた米づくりのくふうを言える

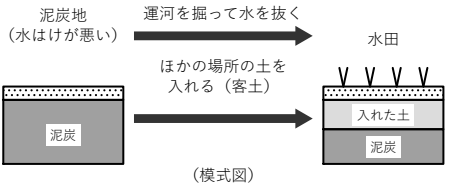
アイヌの人々の土地と開拓 北海道は、もともとアイヌの人々が暮らしてきた土地で、蝦夷地（えぞち）とよばれていました。1869年、明治政府は**開拓使**という役所を置き、蝦夷地を北海道と改めました。開拓が進む中で、アイヌの人々の文化やくらしは大きく変えられました（11ページ）。

北海道の開拓と北の守りのために置かれ、ふだんは農業をした兵士を屯田兵**（とんでんへい）という**

開拓使は、北海道での稲作は無理だと考え、麦や酪農をすすめました。それでも明治のはじめに寒さに強い稲で米の収穫に成功し、水田は1903年に約1万6千haに広がりました。

湿地に、かれた植物が積もってできた土を**泥炭**、泥炭が広がる土地を**泥炭地**という。水はけが悪く、土の力も弱い

ほかの場所から土を運び入れて、土地を改良することを**客土**という



石狩川の下流の泥炭地を水田に 石狩川の下流の篠津（しのつ）地域では、1955年から1971年にかけて、まず運河を掘って水を抜き、運河を掘った泥をポンプで送って客土しました。約2万1千haの農地が整えられました（北海道開発局）。

品種をかけ合わせて、よりよい品種をつくることを品種改良**という（東北地方で学んだ）**

「やっかいどう米」から、おいしい北海道米へ

- 1980年代のはじめ、北海道の米は味がよくないとされ、「やっかいどう米」とよばれました。
- 1984年、寒さに強く味のよい「ゆきひかり」ができました。
- 令和6年は「ゆめぴりか」と「ななつぼし」が北海道米の約8割をしめます。2つとも、米の味のランキング（日本穀物検定協会）で最高の「特A」を、2010年代のはじめから2024年産まで続けてとりました。

今の北海道の米 令和7年産の水稻の収穫量は約57.8万tで、新潟県に次ぐ全国2位です。

自然とのかかわり：寒さと泥炭地を客土と品種改良で乗り越え、全国2位の米の産地になりました。

注意 × 客土は、海や湖をうめ立てること → それは干拓。客土は土を運び入れること

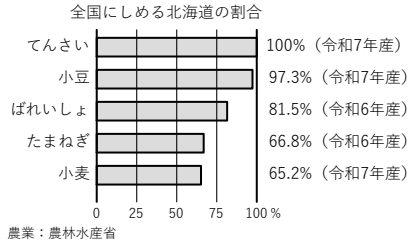
合言葉 「泥炭地は客土で、寒さは品種改良で」

8 十勝平野では、どのような畑作が行われている？

このページのゴール 十勝平野の大規模な畑作と、輪作をするわけを言える

広い土地の大規模な農業 北海道の耕地は全国の約4分の1で、その約8割が畑です（令和6年）。1つの経営体あたりの耕地は約34.5haで、都府県の約13倍です（近年。農林水産省）。大型の機械を使って広い畑を耕します。

火山灰の十勝平野 日高山脈の東に広がる十勝平野の多くは、火山灰が厚く積もった広い台地です。開きやすいのですが、やせていて、はじめは作物が十分にとれませんでした。化学肥料と、牛や馬で引く農具で耕すことで、とれるようになりました（十勝総合振興局）。

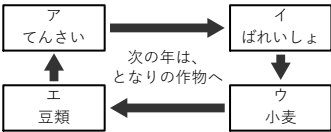


全国1位の畑の作物 てんさい（砂糖の原料）は北海道だけでつくられます。ばれいしょ（じゃがいものこと）・小豆・たまねぎ・小麦も全国1位です（グラフの年）。

石狩川の流れる平野では稲作（7ページ）、十勝平野では畑作と輪作、根釧台地では酪農（9ページ）が行われています。地域の自然によって、農業がちがいます。

同じ作物を同じ畑で続けてつくと、病気や害虫がふえ、とれる量が減ったり品質が落ちたりすることを**連作障害**という

同じ畑で、年ごとにちがう作物を順番につくることを**輪作**という。連作障害を防ぎ、土の力を保つ



（模式図。順番は一例）

十勝平野の畑作の移り変わり

- ① 明治の終わりから昭和のはじめ、売れる豆ばかりをつくり、土の力が落ちて冷害にも苦しみました。
- ② 1961年に大豆の輸入が自由化され、1964年の冷害もあって、豆の畑が減りました。
- ③ てんさい・ばれいしょ・小麦・豆類の「畑作4品」を順番につくる輪作へ移りました（十勝総合振興局）。

自然とのかかわり：広い火山灰の台地を、肥料と機械で耕し、輪作で土の力を守って、全国1位の作物の多い畑作地帯にしました。

注意 × 輪作は、1つの畑で同じ作物を毎年つくること → **それは連作**。輪作は年ごとにちがう作物を順番につくる

合言葉 「十勝の畑は、4つの作物を順番に」

9 根釧台地では、なぜ酪農がさかんになった？

このページのゴール 根釧台地の自然と、酪農が広がった歩み、生乳が乳製品になるわけを言える

乳牛を飼い、生乳や、それを加工したバター・チーズなどの乳製品をつくる農業を酪農という（中1で学んだ）

根釧台地の自然 根釧台地のある根室・釧路地方は、夏も気温が低く、霧の日が多い所です（3ページの海霧）。1931・32年の冷害で、豆などをつくる農業は大きな打撃を受け、家畜を飼う農業へと変わり始めました（別海町）。

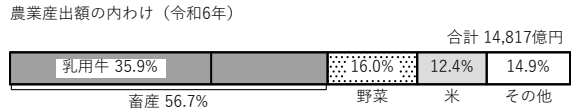
国の計画で、大型の機械で原野を切り開き、酪農の農家を入植させた見本の農場をパイロットファームという

1955年に根釧台地での建設が決まり、1956年から入植が始まりました。世界銀行からお金を借りて進めました。1973～1983年には、1戸あたり50haの農地と70頭の乳牛の大きな牧場をつくる新酪農村の事業も行われました（別海町）。



根釧台地の牧場
(北海道中標津町)
写真：shinohal (CC BY-SA 3.0)。Wikimedia Commons より、白黒にして切り取った

北海道の農業の中心は畜産 農業産出額（農業でつくられた物を金額に直して合計した額）のうち、畜産が56.7%、そのうち乳用牛だけで35.9%をしめます。米は12.4%です（令和6年）。生乳の生産は全国の約58%、乳用牛の数は全国の約63%です（令和7年）。



農業：農林水産省

北海道の生乳は、どこへ（令和5年度。農林水産省）

使われ方	割合・量
道内でバター・チーズなどの乳製品に	約74%
道内で牛乳などに	約13%
本州など（都府県）へ送られる生乳	約53万t（2025年度の見通し）

大都市から遠く、生乳は長くもたないので、日持ちする乳製品に加工されることが多いと考えられます。

自然とのかかわり：夏もすずしく霧の多い台地で酪農が広がり、生乳の多くを乳製品にしています。

注意 × 北海道の生乳の多くは、牛乳として本州に運ばれる → 約74%は道内で乳製品になる

合言葉 「すずしく霧の台地は、牧草と乳牛の酪農」

10 北海道の農業は、世界との競争や社会の変化にどう向き合っている？

このページのゴール 貿易の自由化・ブランド化・地産地消・6次産業化などの取り組みを言える

日本の食料基地 北海道の農業産出額は14,817億円で全国1位、全国の約14%です（令和6年）。中心は畜産で、米は約12%です（9ページのグラフ）。

その地域で食べる食料のうち、その地域でつくった物の割合を食料自給率という（中1で学んだ）

100%をこえる所は、自分の地域で食べる量より多くつくり、ほかの地域へ送っています。

道県	食料自給率
北海道	227%
秋田県	221%
山形県	147%
青森県	126%
全国	38%

カロリーベース。令和6年度（概算値）。農林水産省

輸入品にかかる税（関税）を下げたりなくしたりして、貿易をさかんにするのを貿易の自由化という

土地の自然や伝統と結びついた産品の名前を、国が登録して守る制度を地理的表示（GI）という

北海道庁の試算（2018年）では、外国との貿易の約束（TPP11）などで北海道の農畜産物の生産額が減る分の約6割が牛乳・乳製品とされました。1961年の大豆の輸入の自由化では、十勝平野の大豆の畑が大きく減りました（8ページ）。

2026年3月、「北海道米」が米で初めて登録されました。

地元でとれた物を地元で食べることを地産地消という（中1で学んだ）

生産（1次）だけでなく、加工（2次）・販売やサービス（3次）まで行うことを6次産業化という

北海道は、道産の食材を使う店を認定し、小麦を外国産から道産に変える取り組みもしています。

北海道の農産物の加工の販売額は約1,151億円で、全国1位です（令和6年度）。

農家は減り、規模は大きく 北海道の農業経営体は、10年で約3割減りました。一方で、100ha以上の大きな経営体はふえています。衛星の位置情報で農機を動かすスマート農業も広がっています。

年	農業経営体	100ha以上の経営体
2015年	約4万700	1,372
2025年	約2万9,200	1,479

自然とのかかわり：広い土地の大規模な農業で食料を支え、ブランド化や加工で価値を高めています。

注意 × 北海道の農業産出額でいちばん多いのは米 → 畜産（56.7%）。米は12.4%

合言葉 「日本の食料基地、ブランドと加工で世界と競う」

11 北海道の観光は、自然や文化を守る取り組みとどう結びついている？

このページのゴール 観光客の多い季節と、知床・釧路湿原の取り組み、アイヌの人々の文化を言える

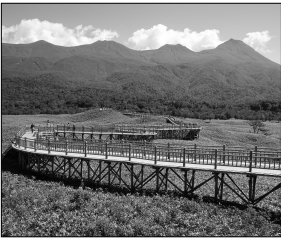


□ 世界自然遺産 ● ラムサール条約の湿地
▲ ジオパーク ■ アイヌ文化を伝える施設
記号の場所はおおよそ
地図：Natural Earth

知床は2005年に世界自然遺産（世界の大切な自然を、人類の宝として守るために登録するもの。東北地方で学んだ）に登録されました。

自然や文化を守りながら、そのよさを体験して学ぶ観光をエコツーリズムという

知床五湖の取り組み ヒグマが出て歩道がたびたび閉じられたため、2010年に電気さくのついた高架木道（約800m）がつけられ、2011年度からは、ヒグマが活動する時期の地上の歩道は、ガイドが引率するツアーなどでしか歩けなくなりました。エコツーリズムの例です。



知床五湖の高架木道
（北海道斜里町）
写真：663highland (CC BY 2.5)。
Wikimedia Commons より、
白黒にして切り取った

釧路湿原は約2万2,000haの日本最大の湿原で、水鳥などがすむ大切な湿地を守るための国際的な条約、ラムサール条約に、1980年に日本で最初に登録されました。

アイヌの人々は、北海道の先住民族（あとから来た人々より前からその土地に住み、独自の言葉や文化をもつ民族）です。2019年のアイヌ施策推進法で、初めて法律に「先住民族」と書かれました。2020年、白老町にアイヌ文化を伝える国の施設ウポポイ（アイヌ語で「おおぜいで歌うこと」）が開業しました。平取町二風谷の木の盆と樹皮の布は、2013年に北海道で初めて国の伝統的工芸品に指定されました。

自然とのかかわり：豊かな自然と先住民族の文化が観光客をひきつけ、守りながら生かしています。

注意 × 釧路湿原は世界自然遺産 → ラムサール条約に登録（世界自然遺産は知床）

合言葉 「守りながら生かす、知床・釧路湿原・アイヌの文化」

12 北海道地方の自然環境は、地域の産業や文化にどのような影響をあたえてきた？

このページのゴール 北海道地方の自然環境と、産業・くらし・文化の結びつきを、表にまとめて説明できる

自然環境	影響を受けた産業やくらし	人々のくふうや取り組み
冬の寒さと雪・流氷	家と道路のくらし・冬の観光	二重窓・ロードヒーティング・さっぽろ雪まつり・流氷砕氷船
火山	噴火の害・温泉や景色	ハザードマップと早めの避難・ジオパーク
3つの海と潮目	ほたて・さけ・こんぶなどの漁業	栽培漁業と養殖・ほたての輸出
寒さと泥炭地	稲作	客土・品種改良
広い火山灰の台地（十勝平野）	畑作（てんさい・ばれいしょ・小麦・豆類）	大型の機械・輪作
夏も低温で霧の多い台地（根釧台地）	酪農	パイロットファーム・乳製品への加工
すずしい夏と豊かな自然・アイヌの文化	観光	世界自然遺産・エコツーリズム・ラムサール条約・ウポバイ

表は、左の自然環境が中の産業やくらしに影響をあたえ、右のくふうや取り組みで、きびしい自然を乗り越えたり生かしたりしてきたことを表しています。2～11ページの「自然とのかかわり」の1行とくらべて確かめましょう。

この単元の問いの答え

- ① 北海道は、冬の寒さと雪、火山、3つの海、広い土地など、きびしくも豊かな自然環境の中にあります。
- ② 人々は、客土・品種改良・輪作・二重窓・ハザードマップなどのくふうで、きびしい自然を乗り越えてきました。
- ③ その結果、広い土地の畑作・酪農と、豊かな海の漁業で、たくさんの農産物や水産物を全国へ出荷する日本の食料基地になりました。
- ④ すずしい夏や雪・流氷・火山の景色、先住民族アイヌの文化は観光客をひきつけ、自然や文化を守りながら生かす取り組みが進んでいます。

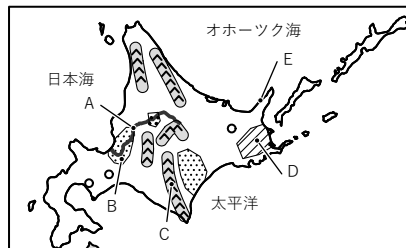
日本の諸地域の学習は、ここで終わりです。これで、日本の7つの地方を学び終えました。

合言葉 「きびしい自然をくふうで生かし、食料と観光の宝庫に」

確認問題① 全体像・地形・気候・火山

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 全体像と地形について、次の問に答えなさい。【1・2ページ】



地図：Natural Earth

図のA～Eにあてはまる名前を書きなさい。Aは日本海に注ぐ川、Bはその川の下流の平野、Cは中央部の山脈、Dは東部の台地、Eは北東にのびる半島です。

- (1) A _____
- (2) B _____
- (3) C _____
- (4) D _____
- (5) E _____

- (6) 北海道でいちばん人口が多く、道の人口の約4割が住む市の名前を書きなさい。 _____

2 気候と寒さへのくふうについて、次の問に答えなさい。【3・4ページ】

- (1) 北海道の大部分が属する、冬の寒さがきびしく夏もすずしい気候帯を選びなさい。

ア 温帯 イ 寒帯 ウ 亜寒帯（冷帯） _____

- (2) 夏に南から吹く暖かくしめった空気を冷やして、太平洋側に海霧を生む寒流を選びなさい。

ア 親潮（千島海流） イ 黒潮（日本海流） ウ 対馬海流 _____

- (3) 1902年に -41.0°C を記録した、内陸の盆地の都市を選びなさい。

ア 釧路 イ 旭川 ウ 網走 _____

- (4) 窓の間に空気の層をつくり、部屋の熱をにがしくした窓を何といいますか。 _____

- (5) 道路の下から熱を加えて、路面の雪や氷をとかすしくみを何といいますか。 _____

- (6) 冬にシベリアの沿岸などで生まれ、オホーツク海を流れてくる海の氷を何といいますか。 _____

3 火山とともにについて、次の問に答えなさい。【2・5ページ】

- (1) 北海道にある活火山の数（北方領土をふくむ）を選びなさい。

ア 31 イ 11 ウ 111 _____

- (2) 2000年に噴火したが、噴火の前に住民が避難し、人の被害がなかった火山を選びなさい。

ア 十勝岳 イ 旭岳 ウ 有珠山 _____

- (3) 噴火などで被害が出そうな場所や、避難する場所を示した地図を何といいますか。 _____

- (4) 1943～45年の火山活動で、麦畑だった平らな土地がもり上がってできた山を選びなさい。

ア 旭岳 イ 昭和新山 ウ 十勝岳 _____

- (5) 大地のなりたちが分かる場所を守り、学びや観光に生かす地域を何といいますか。2009年に北海道の地域が、日本で最初の世界の登録地の1つになりました。

- (6) 火山の噴火でできたくぼ地に水がたまった湖を何といいますか。日本最大の屈斜路湖などがあります。 _____

確認問題② 漁業・開拓と稲作・畑や牧場の農業

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

4 豊かな海と漁業について、次の問いに答えなさい。【6ページ】

- (1) 北海道の、海でとる漁業と海で育てる漁業を合わせた生産量は、全国のおよそどれだけをしますか（令和6年）。
ア 約4分の1 イ 約10分の1 ウ 約2分の1 _____
- (2) とる漁業の漁獲量のほぼ全部を北海道がしめる貝を選びなさい。
ア かき イ ほたて ウ あさり _____
- (3) 北太平洋やオホーツク海など、北の遠い海で、さけ・ます・すけとうだらなどをとる漁業を何といいますか。 _____
- (4) 海岸線から200海里までのうち、領海をのぞき、その国だけが水産資源を利用できる海を何といいますか。 _____
- (5) 卵からかえした稚魚を、ある程度まで育ててから川や海に放し、大きくなってからとる漁業を何といいますか。 _____
- (6) いけすなどで、大きくなるまで育ててからとる漁業を何といいますか。 _____

5 開拓と稲作について、次の問いに答えなさい。【7ページ】

- (1) 1869年、明治政府が北海道の開拓のために置いた役所を選びなさい。
ア 幕府 イ 奉行所 ウ 開拓使 _____
- (2) 北海道の開拓と北の守りのために置かれ、ふだんは農業をした兵士を何といいますか。 _____
- (3) 湿地に、かれた植物が積もってできた、水はけが悪く作物が育ちにくい土地を何といいますか。 _____
- (4) ほかの場所から土を運び入れて、土地を改良することを何といいますか。 _____
- (5) 性質のちがう品種をかけ合わせて、よりよい品種をつくることを何といいますか。 _____
- (6) 令和7年産の水稲の収穫量で、北海道は全国何位ですか。
ア 1位 イ 2位 ウ 3位 _____

6 畑や牧場の農業について、次の問いに答えなさい。【8・9ページ】

- (1) 同じ畑で、年ごとにちがう作物を順番につくることを何といいますか。 _____
- (2) 同じ作物を同じ畑で続けてつくと、病気や害虫がふえて、とれる量が減ることを何といいますか。 _____
- (3) 全国の生産量の100%を北海道がつくる（令和7年産）、砂糖の原料になる作物を選びなさい。
ア ばれいしょ イ 小麦 ウ てんさい _____
- (4) 乳牛を飼い、生乳などを生産する農業を何といいますか。 _____
- (5) 1950年代に世界銀行の融資を受け、大型の機械で原野を切り開いて農家を入植させた見本の農場を選びなさい。
ア パイロットファーム イ ブランテーション ウ 共同牧場 _____
- (6) 北海道の生乳は、道内で約74%が何になりますか（令和5年度）。
ア 牛乳 イ バター・チーズなどの乳製品 ウ そのまま本州へ送る生乳 _____

確認問題 ③ 社会の変化への対応・観光と環境

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

7 社会の変化への対応について、次の問いに答えなさい。【10ページ】

- (1) 北海道の農業産出額は全国何位ですか（令和6年）。
ア 1位 イ 2位 ウ 3位 _____
- (2) その地域で食べる食料のうち、その地域でつくった物の割合を何とといいますか。 _____
- (3) 輸入品にかかる税を下げたりなくしたりして、貿易をさかんにすることを何とといいますか。 _____
- (4) 地元でとれた物を地元で食べることを何とといいますか。 _____
- (5) 生産だけでなく、加工・販売やサービスまで行うことを何とといいますか。 _____
- (6) その土地と結びついた品質をもつ産品の名前を国が登録して守る制度で、2026年に「北海道米」が登録されたものを選びなさい。
ア 品種改良 イ 伝統的工芸品 ウ 地理的表示（GI） _____

8 観光と環境について、次の問いに答えなさい。【11ページ】

- (1) 知床が2005年に登録されたものを選びなさい。
ア 世界文化遺産 イ 世界自然遺産 ウ 重要無形民俗文化財 _____
- (2) 水鳥などがすむ大切な湿地を守るための国際的な条約を何とといいますか。 _____
- (3) (2) の条約に日本で最初に登録された、日本最大の湿原を選びなさい。
ア 屈斜路湖 イ 石狩平野 ウ 釧路湿原 _____
- (4) 2019年の法律で、「北海道の先住民族」と書かれた人々を何とといいますか。 _____
- (5) 2020年に白老町に開業した、先住民族の文化を伝える国の施設の愛称を選びなさい。
ア ウポボイ イ 二風谷 ウ 知床五湖 _____
- (6) 令和7年度に北海道を訪れた外国人で、いちばん多かった国・地域を選びなさい。
ア 韓国 イ 台湾 ウ 中国 _____

覚えることの一覧（何も見ずに書けるか、紙でかくして確かめよう）

全体像（1ページ）

北海道の面積は全国の約22%（北方領土をふくむ。2025年）。人口は約498万人（2025年）で、人口密度は全国でいちばん低い。札幌市は道の人口の約4割。北方領土（択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島）。青函トンネル（1988年完成）・北海道新幹線（2016年に新函館北斗まで）・新千歳空港。

地形と気候（2・3ページ）

天塩山地・北見山地・石狩山地・日高山脈・旭岳（大雪山）・石狩川・石狩平野・上川盆地・十勝平野・根釧台地・知床半島・根室半島・渡島半島・カルデラ湖（屈斜路湖・支笏湖・洞爺湖）・3つの海。

亜寒帯（冷帯）・梅雨の時期がはっきりしない・旭川の−41.0℃（1902年）・海霧と親潮・釧路の霧（年に約97日）。

寒さ・雪・火山（4・5ページ）

二重窓・灯油ストーブ・ロードヒーティング・縦型の信号機・流氷（網走 1月22日・2月4日）・流氷砕氷船・さっぽろ雪まつり。

活火山（北海道に31）・有珠山・昭和南山・ハザードマップ（1995年）・2000年の噴火と事前の避難・ジオパーク（2009年）。

漁業（6ページ）

ほたて・さけ・すけとうだら・こんぶ・北洋漁業・200海里と排他的経済水域・栽培漁業（さけの稚魚 約10億尾）・養殖業・地まき・ほたての輸出。

開拓と農業（7～10ページ）

アイヌの人々・開拓使（1869年）・屯田兵・泥炭地・客土・品種改良（ゆきひかり・ゆめぴりか・ななつぼし）・水稻の収穫量 全国2位。

耕地の約8割が畑・火山灰・輪作（畑作4品）・連作障害・てんさい・ばれいしょ・小豆・小麦。酪農・乳製品・パイロットファーム・新酪農村・生乳 全国の約58%。

農業産出額 全国1位（畜産 56.7%）・食料自給率 227%・貿易の自由化・地理的表示（北海道米）・地産地消・6次産業化・スマート農業。

観光と環境（11ページ）

観光客は8月に多い・外国人は韓国が最多・世界自然遺産（知床 2005年）・知床五湖の高架木道・ラムサール条約（釧路湿原 1980年）・先住民族・アイヌ施策推進法（2019年）・ウボボイ（2020年）・二風谷の木の盆と樹皮の布。

合言葉（1～12ページ）

日本の約2割の広さに、人口は約25人に1人／中央に山地、川がつくる平野、東に台地、火山の湖／冬はきびしく夏すずしい、梅雨ははっきりせず、東は霧／寒さは窓と道で守り、雪と流氷は観光に／火山にそなえるハザードマップ、火山のめぐみはジオパーク／北の遠い海から、育てる漁業へ／泥炭地は客土で、寒さは品種改良で／十勝の畑は、4つの作物を順番に／すずしく霧の台地は、牧草と乳牛の酪農／日本の食料基地、ブランドと加工で世界と競う／守りながら生かす、知床・釧路湿原・アイヌの文化／きびしい自然をくふうで生かし、食料と観光の宝庫に

確認問題の答えと解説

1【1・2ページ】

- (1) **石狩川**
大雪山から流れ出し、上川盆地と石狩平野を通して、石狩湾で日本海に注ぐ。長さ268kmで全国3位。【2】
- (2) **石狩平野**
石狩川の下流に広がる平野。【2】
- (3) **日高山脈**
北海道の中央部を南北に連なる山地のうち、いちばん南の山脈。南北におよそ140km。【2】
- (4) **根釧台地**
北海道の東部、根室・釧路地方に広がる台地。まわりより一段高く、上が平らな広い土地を台地という。【2】
- (5) **知床半島**
北海道の北東にのびる半島。【2】
- (6) **札幌市**
約196万人（2025年）で、道の人口の約4割。【1】

2【3・4ページ】

- (1) **ウ 亜寒帯（冷帯）**
北海道の大部分は亜寒帯（冷帯）に属する。【3】
- (2) **ア 親潮（千島海流）**
暖かくしめった空気が、冷たい親潮の上で冷やされて海霧になり、陸に流れこむ。黒潮と対馬海流は暖流。【3】
- (3) **イ 旭川**
内陸の旭川は冬の寒さがきびしく、−41.0℃は日本の観測でいちばん低い気温。釧路は太平洋側、網走はオホーツク海側。【3】
- (4) **二重窓**
二重サッシ・複層ガラスでもよい。窓の間の空気の層が、熱をにがしにくい。【4】
- (5) **ロードヒーティング**
路面の雪や氷をとかして、すべりにくくする。【4】
- (6) **流水**
網走では平年、1月22日に流水が見え始め、2月4日に岸に着く。【4】

3【2・5ページ】

- (1) **ア 31**
全国の活火山は111で、北海道に31ある。11は北方領土にある数、111は全国の数。【5】
- (2) **ウ 有珠山**
有珠山は噴火の前に避難したので、人の被害はなかった。旭岳は北海道でいちばん高い山、十勝岳は十勝川が流れ出る山で、2000年の噴火の話ではない。【5】

- (3) **ハザードマップ**
有珠山では1995年につくられ、2000年の避難の範囲を決めるのに使われた。【5】
- (4) **イ 昭和新山**
標高398mの昭和新山ができた。【5】
- (5) **ジオパーク**
洞爺湖と有珠山の地域が、2009年に日本で最初の世界ジオパークの1つになった。【5】
- (6) **カルデラ湖**
屈斜路湖は約79.5km²で日本最大のカルデラ湖。【2】

4【6ページ】

- (1) **ア 約4分の1**
海面漁業と養殖業を合わせた生産量は、全国の約4分の1で、全国1位。【6】
- (2) **イ ほたて**
ほたて（とる漁業）は北海道がほぼ全部。【6】
- (3) **北洋漁業**
北の遠い海でさけ・すけとうだらなどをとる漁業。1977年に200海里の水域が設けられて縮小した。【6】
- (4) **排他的経済水域**
中1で学んだ。1977年に200海里の水域が設けられ、遠洋の漁船は引きあげた。【6】
- (5) **栽培漁業**
さけは毎年約10億尾の稚魚を川に放流している。【6】
- (6) **養殖業**
放してからとる栽培漁業とのちがいは、大きくなるまで育ててからとること。【6】

5【7ページ】

- (1) **ウ 開拓使**
開拓使が蝦夷地を北海道と改めた。幕府・奉行所は江戸時代のしくみで、明治政府が置いたものではない。【7】
- (2) **屯田兵**
北海道の開拓と北の守りのために置かれ、ふだんは農業をした兵士。【7】
- (3) **泥炭地**
泥炭でもよい。水分が多く水はけが悪く、土の力も弱い。【7】
- (4) **客土**
石狩川の下流の篠津地域で、泥炭地の水田づくりに行われた。【7】
- (5) **品種改良**
寒さに強く味のよい「ゆきひかり」などが生まれた。【7】
- (6) **イ 2位**
約57.8万tで、1位の新潟県に次ぐ2位。【7】

6【8・9ページ】

(1) 輪作

連作障害を防ぎ、土の力を保つ。【8】

(2) 連作障害

連作障害を防ぐために、輪作をする。【8】

(3) ウ てんさい

てんさいは北海道だけでつくられ、砂糖の原料になる。【8】

(4) 酪農

乳牛を飼い、生乳や乳製品をつくる農業。夏もすずしく霧の多い根釧台地で広がった。【9】

(5) ア パイロットファーム

1955年に建設が決まり、1956年から入植が始まった。1戸あたり50haの新酪農村（1973～1983年）は別の事業。プランテーションは熱帯の大農園（中1の地理で学んだ）、共同牧場は何戸かの農家が共同で使う牧場。【9】

(6) イ バター・チーズなどの乳製品

約74%が乳製品に、約13%が牛乳などになる。【9】

7【10ページ】

(1) ア 1位

14,817億円で全国1位。【10】

(2) 食料自給率

北海道は227%、全国は38%（令和6年度）。100%をこえるのは、ほかの地域へも送っているから。【10】

(3) 貿易の自由化

1961年の大豆の輸入の自由化で、十勝平野の大豆の畑は大きく減った。【10】

(4) 地産地消

地元でとれた物を地元で食べる。北海道は、道産の食材を使う店の認定などを進めている。【10】

(5) 6次産業化

生産だけでなく、加工・販売まで行うこと。北海道の農産物の加工の販売額は約1,151億円で全国1位（令和6年度）。【10】

(6) ウ 地理的表示（GI）

2026年3月に北海道米が米で初めて登録された。【10】

8【11ページ】

(1) イ 世界自然遺産

世界の大切な自然を、人類の宝として守るために登録するもの。知床は2005年に登録された。【11】

(2) ラムサール条約

釧路湿原は1980年に日本で最初に登録された。【11】

(3) ウ 釧路湿原

約2万2,000haの日本最大の湿原。【11】

(4) アイヌの人々

「アイヌ民族」「アイヌ」でもよい。法律で初めて「先住民族」と書かれた。【11】

(5) ア ウポポイ

アイヌ語で「おおぜいで歌うこと」の意味。二風谷は平取町、知床五湖は斜里町。【11】

(6) ア 韓国

韓国がいちばん多く、台湾・中国の順。【11】